

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
1	6日 10時頃～ 坂本 秀則	1. 農業の振興と発展について	地下水涵養に繋がる、食料米作付水田に対して補助事業の対象とする方針だが、実施要項等作成されているのか問う。	町長
		2. 町振興と発展について	(1) 今後の下水道事業について6月定例会後、何らかの進展は、あったのか問う。 (2) 役場本庁舎は、大規模改修なのか新築するのか町長の考えを問う。 (3) TSMC第2工場の本町への誘致は、進んでいるのか問う。	町長
		3. スポーツ振興と健康増進について	(1) スポーツ振興及び健康増進の為に全小学校・中学校にナイター設備を設置するべきではないか。 (2) 新野球場建設構想は、進んでいるのか問う。	町長
		4. 農地の保全について	(1) 原水工業団地周辺の農地で、不動産会社及びデベロッパー等と売買契約を結んでいる農地が、耕作放棄地化しているが、なにか対策は、おこなっているのか問う。 (2) 農地売買の法令等のルールを農地地権者に向けて積極的に周知する時ではないか。	農業委員会会長

令5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
2	6日 11時頃～ 吉村 恭輔	1. 選挙について	<p>(1) 今回の町議会議員選挙の投票率は、44.48%であった。2007年の町議会議員選挙の投票率は59.31%であり、約15%低下している。低下の原因をどう考えているのか。</p> <p>(2) 投票所の見直しにより、投票所が減少したのが投票率低下の一因と考えるが、見解はどうか。</p> <p>(3) 今後、菊陽町は人口の増加が予想されているが、このままではさらに投票率は低下していくと思われる。投票率を向上させるため、どのような取り組みをしていくのか。</p>	選挙管理 委員会委 員長
		2. 高齢者の免許証返納について	<p>(1) 町長の72の提言に免許証返納制度の推進とあるが、どれぐらいの人が免許証を返納したのか。</p> <p>(2) 免許証を保有する高齢者に話を聞いたが、返納すると不便になるから返納に踏み切れないと話していた。町の支援策は、免許証返納時3万円分のタクシー利用券を1回限り交付であるが、今後さらなる支援策は考えているのか。</p>	町 長
		3. キャロッピー号と乗合タクシーについて	<p>(1) キャロッピー号、乗合タクシーの1日当たりの平均利用者数は何人か。</p> <p>(2) 町が運行を委託しているキャロッピー号と乗合タクシーであるが、公共交通または福祉サービスで運行しているのか。またこの事業に費用対効果を求めているのか。</p> <p>(3) 高齢者の免許証返納を推進する事を考えても公共交通網の拡充は必要と思うが、今後町はキャロッピー号、乗合タクシーを充実させていく考えはあるのか。</p>	町 長
		4. ヤングケアラーについて	<p>(1) ヤングケアラーと思われる者も含めて菊陽町には対象者は何人いるのか。</p> <p>(2) ヤングケアラー状態にある児童、生徒に対する支援体制はどのようになっているのか。また実際どのような支援がおこなわれているのか。</p> <p>(3) 今後、町としてヤングケアラー対策の職員を配置する等の支援体制を強化する考えはあるか。</p>	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
3	6日 13時頃～ 廣瀬 英二	1. 役場職員の年次有給休暇(年休)取得について	(1)職員の年休取得日数(5年間)の推移及び県内市町村との比較を示せ。 (2)年休取得向上に向けて、町の考えと目標値を示せ。	町 長
		2. 菊陽町文化財について	(1)先人たちにより、多くの文化財が残されている。近年の様々な開発により、地域の文化や歴史的景観が失われつつある。文化財の保存・保護について、町の考えを示せ。 (2)文化財及び菊陽町の歴史を後世に伝えていく取り組みについて町の考えを示せ。	町 長 教 育 長
		3. 公共施設の大規模改修事業について	(1)役場庁舎を含めた大規模改修について、令和3年9月の議員連絡協議会で説明を受けたが、大手企業などの進出で状況は大きく変わってきた。これまでの同僚議員の一般質問に対し、建て替えの必要性について言及され、現在の計画を一旦中断し、改めて庁舎の建て替えを含めた検討を進めていくとの回答であった。現在の進捗状況を示せ。 (2)建て替えの検討を進める中で、菊陽町の歴史を後世に伝える歴史資料館設置が必要と考えるが、町の考えを示せ。	町 長 教 育 長
		4. 光の森駅周辺の施設整備について	(1)光の森駅横断歩道橋の進捗状況を示せ。 (2)鉄砲小路踏切の拡張事業は、令和5年度からの計画となっているが、工事着手予定を示せ。	町 長
		5. 高齢者等の支援について	(1)高齢者等が生きがいをもって生活できる支援策を示せ。 (2)菊陽町を日本一、介護に強い町にするための、町の取り組みを示せ。	町 長

		2. JASMに関する今後の課題について	<p>(1)水の循環使用率の引き上げを求めるべきではないか。</p> <p>(2)JASMの担当分野は、半導体製造の前工程である。即ち、完成品となる後工程の工場は国内にはない。後工程をカバーする工場を近接地に建設するよう、県・国・企業に要請するべきではないか。</p> <p>(3)現菊陽町総合計画の見直しは急務と考えるが、町の認識を問う。</p>	
--	--	----------------------	--	--

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
5	6日 15時頃～ 西本 友春	1. 動物愛護について	(1)野良猫対策の周知活動をどのようにおこなっているのか。 (2)迷子や保護した猫や犬の飼い主探しをどのようにおこなっているのか。 (3)熊本県が実施している「飼い主のいない猫に対する避妊去勢手術費用補助事業」について。 ①予算をオーバーしたときの対策をどのように考えているのか。 ②手続き等に時間がかかり、面倒くさいとの意見があるが町としての支援をどのように考えているのか。 ③町独自としての対策をどのように考えているのか。	町 長
		2. 空き缶とペットボトル回収について	空き缶とペットボトルの月1回の回収を2回に増やすことはできないのか。	町 長
		3. 熱中症対策について	(1)小中学校の体育館へのエアコン設置を加速すべきと提案するが、どのように考えているのか。 (2)小中学校への給水スポットの設置をどのように考えているのか。	教 育 長
		4. 結婚新生活支援事業について	(1)令和4年度事業の検討継続の結果はどのようになっているのか。 (2)令和5年度事業への取り組みはどのようになっているのか。	町 長
		5. 予防接種について	(1)おたふくかぜのワクチン接種への助成時期をどのように考えているのか。 (2)帯状疱疹予防接種への助成をどのように考えているのか。	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
6	7日 10時頃～ 上田 茂政	1. 今後の財政について	<p>(1)人口増加などで義務的経費が増えているが、政策に投じる予算は、十分確保できるのか。</p> <p>(2)令和6年度から不交付団体になると予想するが、町の見込みはどうか。</p> <p>(3)地方債の残高の見通しはどうか。</p>	町 長
		2. 渋滞への取組みについて	<p>(1)住吉熊本線、辛川鹿本線等の慢性的な渋滞問題の取組みはどうか。また、渋滞等で農道へすり抜けする車が多くみられ、農家が困っている。対策、規制はできないか。</p> <p>(2)原水工業団地への企業誘致による交通渋滞について、住民への説明をすべきではないか。</p>	町 長
		3. 雨水浸透策や涵養策などの取組みについて	<p>(1)JASM 稼働により大量の地下水を使用するとされており、町内外でも不安の声が聞こえる。少しでも地下水涵養を促進するため、町としてできる対策を町民へ意識喚起のため、雨水浸透柵事業をさらに促進するべきであるがどう考えているか。</p> <p>(2)誘致側としての地下水涵養対策など多数あるが、具体的にどう推進または啓発していくか。</p> <p>(3)5月に、県、JASM、関係機関と地下水涵養の推進に関する協定を結んだが、その後の進捗状況及び具体的にどのような涵養対策等を進めているのか。</p>	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
7 7日 11時頃～ 佐藤 竜巳	1. 町道の道路改良整備について	(1)川久保南方線(通称すずめ坂)を今後どのように道路整備を進めるのか。又、町道南方大人足線に接続の考えはあるか。 (2)南方区公民館南側の東西200mの生活道路を区長から舗装の要望がでていていると思うが、なぜできないのか。	町 長
	2. 公園の管理について	(1)柳水湧水公園の樹木剪定は、年何回実施しているのか。 (2)柳水湧水公園にある池の水位が減っているため、町は水源の調査を実施すると聞いているが、今後の対策はどうか。 (3)さんふれあの東側のスポーツ広場の天然芝の管理をどのようにおこない、年間の費用はどのくらいかかるか。 (4)スポーツ広場の天然芝の半面を人工芝にできないのか。	町 長
	3. 中学校部活動について	国(文部省)が推進する部活動の廃止に対し、町はどのような考えで進めていくのか。	教 育 長
	4. 農業の振興について	(1)農地の保全と転用(開発)のバランスをどのようにして保つのか。 (2)町は線引を考えるべきではないか。	町 長
	5. 快適な登下校について	熱中症予防対策としてランドセルに保冷剤(パット)を取り付ける予算を計上できないか。	教 育 長
	6. 安心・安全なまちづくりについて	安心・安全なまちづくりに貢献されている見守隊や交通指導員に感謝状を贈呈する考えはないか。	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
8	7日 13時頃～ 藤本 昭文	1. TSMC進出によるメリット・デメリットについて	<p>(1) 現在、本町ではTSMCの進出による、メリット・デメリットについての議論が様々な形で行われているが、どれも綿密な検証に基づくデータや科学的根拠に乏しく、町民の不安払拭に至っていない。</p> <p>町は早急にこの問題に取り組み、メリット・デメリットについてしっかりとした根拠を示し町民に開示するべきと考えるが、町の考えはどうか。</p> <p>(2) TSMC進出によるメリットについて、税收や経済効果など具体的な試算は行っているのか。</p>	町 長
		2. 交通渋滞対策におけるソフト面の強化について	<p>(1) 現在、急速な都市化や人口増加、またTSMC進出などの要因により町内の交通渋滞が大きな問題となっているが、対策の柱となっている道路整備については早くても5年から10年の時間が必要となる。</p> <p>町民の中には、即効性・実効性のあるソフト面の強化を望む声も少なくないが、町はどう考えているか。</p> <p>(2) 国の防災対策においては、スーパーコンピュータを用いた被害想定や避難状況についてのシミュレーションが活用され、防災対策の構築に寄与しているが、本町の交通渋滞対策にもこういった先端技術を活用することはできないか。</p>	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
9	7日 14時頃～ 大久保 輝	1. ふるさと寄付金について	(1)令和4年度のふるさと寄付金の、農産品・農産加工品等の金額・割合はどのようになっているのか。 (2)今後、ふるさと寄付金をさらに増やすための取り組みは、どのように考えているか。 (3)農産品・農産加工品を増やすための取り組みはできないか。	町 長
		2. LGBT理解増進法について	(1)LGBT理解増進法が成立したことによって、本町においてなにか事業が計画されているのか。 (2)今後トラブルなどが起こった際の対応策は検討されているか。 (3)小中学校において、子どもへのLGBT教育を行うのか。	町 長 教 育 長
		3. 新型コロナウイルスワクチンに関して	(1)新型コロナウイルスワクチンの町内での副反応についての状況はどうなっているか。 (2)新型コロナウイルスワクチンの全国の副反応状況について町は把握しているか。 (3)今後も新型コロナウイルスワクチンの接種を推進する必要があるのか。	町 長
		4. マイナンバーカードについて	(1)マイナンバーカードを健康保険証として利用するよう推進しているが、そのメリットとデメリットはなにか。 (2)町民への説明をわかりやすくするべきではないか。	町 長
		5. 光の森防災広場隣接地について	光の森防災広場に隣接する土地について、今後の活用方法など計画はあるか。	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
10	8日 10時頃～ 中岡 敏博	1. 交通安全対策等について	<p>(1)本町における交通事故発生件数、その推移についてどのように把握し原因等をどのようにとらえているのか。</p> <p>(2)今後、交通安全対策についてどのように考えており、関係する機関(国土交通省・熊本県・警察・近隣自治体)との協議はどのようにおこなっているのか。</p> <p>(3)菊陽町通学路交通安全プログラムに関する対策の実施で、課題についてどのように対応していくのか。また、ソフト面での旗振り研修、交通安全教室はおこなっているのか。</p> <p>(4)地図上に交通事故発生箇所、通学路危険箇所、未就学児が日常的に集団で移動する経路の危険箇所、こども110番の家、不審者出現箇所をマーキングした安全安心マップの作成、ホームページへの掲載について町はどのように考えるのか。</p>	町 長 教 育 長
		2. 町民の見守りについて	<p>(1)本町にこども110番の家があるが、だれが責任者であり、設置目的、ガイドライン、子どもたちへの周知はどのようにおこなっているのか。</p> <p>(2)認知症等行方不明者の早期発見、高齢者の見守りなどについてどのように考え、対策を講じているのか。</p> <p>(3)子ども、高齢者、外国にルーツがある人々が困ったとき、緊急時に立ち寄り、駆け込めるなどの(仮称みんなを守る家)等の設置、登録は考えられないか。</p>	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
11	8日 11時頃～ 小林久美子	1. 水循環型営農事業について	(1)現在の取り組み状況についてどうなっているのか。 (2)稲作農家は補助対象にならないのか。 (3)水張り涵養水田への補助を稲作農家全体に拡充し、農業を守ることが必要だと考えるがどうか。 (4)地下水保全のために、竜門ダムの水を利用すると報道されているが、その後の進捗状況はどうか。もっと説明が必要ではないか。	町 長
		2. 有機フッ素化合物の検査について	(1)熊本市や合志市の地下水からも有機フッ素化合物が検出されている。菊陽での検査の結果はどうだったのか。 (2)現在の有機フッ素化合物の基準はどうなっているのか。	町 長
		3. 熊本地域総合地下水保全計画に関連して	(1)TSMCをはじめ半導体関連企業、一連の開発に伴う事業所、住民の地下水の取水総量は、今後どう変化していくと予測しているのか。 (2)TSMC 進出に伴う白川中流域(涵養域)への企業立地、誘致計画による地下水涵養の減少はどうか。	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
12	8日 13時頃～ 馬場 功世	1. 県の指針に即して、南小学校区に「集住ゾーン」の設定について	菊陽町の南小学校区は、市街化調整区域に位置づけられており、集落内開発区域内にしか住宅や店舗の建設ができず、県道瀬田熊本線にはコンビニが1店舗も存在しない。そのため、集落内の土地利用の有効性を高めるために県の指針「市街化調整区域内地区計画の協議に関する指針」に基づき南小学校区において、既存集落を中心に「集住ゾーン」を設定し、新たな住民受入を容易にし、既存集落の衰退を防ぎ、生活環境及び地域活力の維持・向上を図ることはできないか。	町 長
		2. 図書館ホールの改装について	(1)図書館ホールの改装について、具体的にどう改装するのか。その中で、緞帳の上下操作について、MC 側に移せないか。出演者の終了と緞帳の開閉のタイミングがずれることが度々ある。 (2)楽屋が狭く、着替えや音合わせ等では、裏の駐車場にテントを張って急場をしのいでいる状況であり改善できないか。	教 育 長
		3. 白川堤防(津久礼側)のかさ上げについて	本格的な対策として堤防のかさ上げが決定しているが、早急な着工を県に要望すべきではないか。	町 長
		4. 菊陽町社会福祉協議会キャロットサービスについて	(1)菊陽町ボランティアセンターが主体となって活動されているが、その中でキャロットサービスについて、協力会員に支払われる料金が30分400円となっている。最低賃金水準まで引き上げることできないか。 (2)ファミリーサポートセンターの活動には町からの補助もあっているが、補助がついていないのはなぜか。	町 長
		5. 上津久礼の狭隘道路の交通規制や道路拡幅について	県道辛川鹿本線と県道瀬田立田線が交差する上津久礼から量販店に行く生活道路は交通量が多く、高齢者や子どもたちの通行が危険な状態である。交通規制や道路の拡幅等改善はできないか。	町 長

令和5年第3回菊陽町議会定例会一般質問

	質問者	質問事項	質問要旨	質問相手
13	8日 14時頃～ 鬼塚 洋	1. ふるさと納税について	<p>(1) 町へのふるさと納税額はどのように推移しているか。本年10月の制度改正を踏まえ、今後の納税額の見通しをどのように考えているか。</p> <p>(2) (1)の納税額に占める経費(返礼品代、事務手数料等)の内訳と割合はどのようになっているか。経費を減らすための取組みをどのようにおこなっているか。</p> <p>(3) 町民の他の自治体へのふるさと納税額(実質的な町の減収額)はどのように推移しているか。</p> <p>(4) (1)ないし(3)を踏まえ、黒字を継続していく取組みについてどのように考えているか。</p>	町 長
		2. 子どもの貧困対策について	<p>(1) 町の18歳未満の子どものいる世帯数とこれに占める生活困窮世帯数、ひとり親世帯数の割合はどうなっているか。</p> <p>(2) 「第2期菊陽町子ども・子育て支援事業計画(計画年度:令和2年度～令和6年度)」のうち、「子どもの貧困対策プロジェクト」はどのように実施されているのか。計画も既に半ばを過ぎているが、子どもの貧困の解消にどのような影響が現れているのか。</p> <p>(3) 以下の取組みについて、町はどのように実施をし、また、協力団体への支援をしているのか。現時点で実施や支援ができていない場合、今後おこなっていくことはできないか。</p> <p>① 子ども食堂</p> <p>② 学用品のリサイクル</p> <p>③ 養育費の確保(文書での取組み支援等)</p>	町 長 教 育 長